

あなたにとって
一番やさしいまち そうじや



元気でいいきいき！
市民の健康を応援するまち



外国人と共に
生きるまち



障がい者が
活躍するまち



子どもたちが
笑顔になるまち

第2期 そうじや総合戦略 概要版

総社市総合計画 後期基本計画



第2次



若い力が
立ち上がるまち

「総社市」名称の由来

総社市は、かつての古代吉備の国の中心として栄えた地域であり、縄文以前から人々が生活していた形跡が見られます。

古墳時代には吉備の中心地として栄えたことをうかがわせる数多くの古墳が残されています。

飛鳥・奈良時代には、備中の国府も置かれ、国分寺、国分尼寺も配置され、備中の国の政治・経済・文化の中心地として栄えました。

平安時代末期には備中国中の324社の神々を1つに合祀した総社宮が建てされました。

総社市の名称はこれに由来しています。

人口	69,670人(R3.2月末現在)
総面積	211.9km ²
年平均気温	16.5℃前後
雨量	年間1,000mm前後の瀬戸内海特有の気候は温暖・少雨 立地にも恵まれた岡山県南の自然豊かな都市です

※暮らしやすいため、
人口がどんどん増加中!



総社市民憲章

わたくしたちは、美しい自然と豊かな吉備文化にはぐくまれている総社市民です。このことに誇りと責任をもち明るく豊かなまちをつくることにつとめます。

1 郷土を大切に

美しい環境を まもりましょう。

1 生涯学び

明るい家庭を きずきましょう。

1 たがいに助け合い

あたたかいまちを つくりましょう。

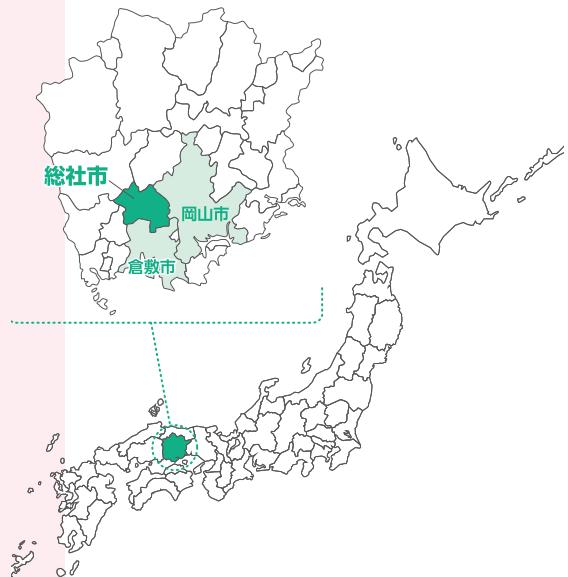
平成18年3月22日制定



総社市民憲章の
シンボルマーク



岡山市・倉敷市に隣接



総社の魅力を
全国発信! /

総社市イメージキャラクター 「チュッピー」



誕生日

平成20年8月26日

チャームポイント

おむつから出たハートの尻尾と
真っ赤な王冠

名前の由来

総社を代表する観光名所「宝福寺」で修行した
画聖雪舟の描いたねずみがモチーフ。「チュー」
と「ハッピー」(しあわせ)を合わせた名前。

チュッピー
プロフィール
Profile

計画策定の趣旨

総社市では、平成 28 年度から令和 7 年度までのまちづくりの方向性を示した、第 2 次総社市総合計画を策定しています。この計画は、策定から 5 年が経過し、社会・経済情勢が変化してきているため、現行の基本構想を基に、前期基本計画のこれまでの成果を踏まえながら、将来の人口ビジョンを修正し、基本構想の目指す将来都市像に基づく、目指すべきまちの在り方を示すとともに、目標実現に必要な施策を体系化するために令和 3 年度から令和 7 年度までの後期基本計画を策定しました。

計画の構成と期間

第 2 次総社市総合計画では、将来都市像、基本理念、基本目標を定め、これらを実現するために「基本構想」「基本計画」「実施計画」の 3 つを定めています。また、それぞれの役割に応じて期間を設定しています。

年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
基本構想										
基本計画										
実施計画										

Diagram illustrating the planning period timeline:

- Basic Plan (Basic Concept):** A 10-year period from H28 to R7.
- Basic Plan (Initial Basic Plan):** A 5-year period from H28 to R2.
- Basic Plan (Final Basic Plan):** A 5-year period from R3 to R7.
- Implementation Plan (Initial Implementation Plan):** A 3-year period from R3 to R5, indicated by a green box and a blue arrow pointing right.
- Implementation Plan (Final Implementation Plan):** A 3-year period from R6 to R7, indicated by a green box and a pink arrow pointing right.
- Annual Review:** A pink box labeled "毎年度見直し" (Annual Review) covers the period from R6 to R7.



「岡山・倉敷に並ぶ新都心 総社 ～全国屈指の福祉文化先駆都市～」



目指すべき
まちの在り方

令和 3 年度～令和 7 年度

あなたにとって一番やさしいまち そうじゃ



私たちは、子ども、障がい者、高齢者、ひきこもり、外国人、性的マイノリティなどの社会的に弱い立場の方々にとって、住みやすいと思われるまちづくりを進めることで、すべての方々にとって、住みやすいまちづくりにつながると考え、市民、地域、行政が一体となって、やさしさが実感できるまちづくりを進めます。

3つの視点

困っている人
に手を差しの
べる市民
(相互扶助)

つながる力を
発揮する地域
(地域一元化)

徹底的に寄り
添う行政
(行政一元化)



3つの基本理念

困っている仲間を支えよう
子どもと仲間を増やそう
仲間と力を合わせよう



5つの基本目標

だれもが安心して住みたくなる総社
だれもが安心して働きたくなる総社
だれもが安心して学びたくなる総社
だれもが安心して集いたくなる総社
だれもが安心して訪れたくなる総社

5つの基本目標のうち、だれもが住みよいまちを目指し、人口増加をさらに加速させるという観点から、「だれもが安心して住みたくなる総社」を大きな柱に据え、「だれもが安心して働きたくなる総社」、「だれもが安心して学びたくなる総社」、「だれもが安心して集いたくなる総社」を、「だれもが安心して住みたくなる総社」に包含される目標として位置づけていきます。さらに、総社の交流人口を増やす観点から、「だれもが安心して訪れたくなる総社」にも力を入れていきます。



誰一人取り残さない

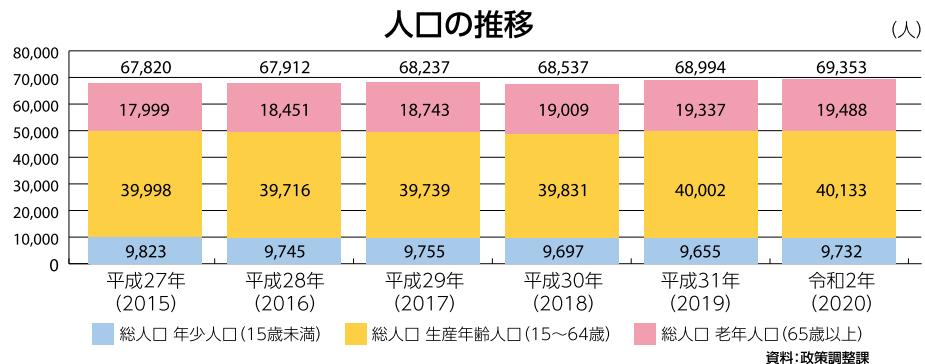
SDGs の考え方の導入

新たに「誰一人取り残さない」SDGsの目標を各計画と関連付けることで、持続可能な社会の実現を目指します。

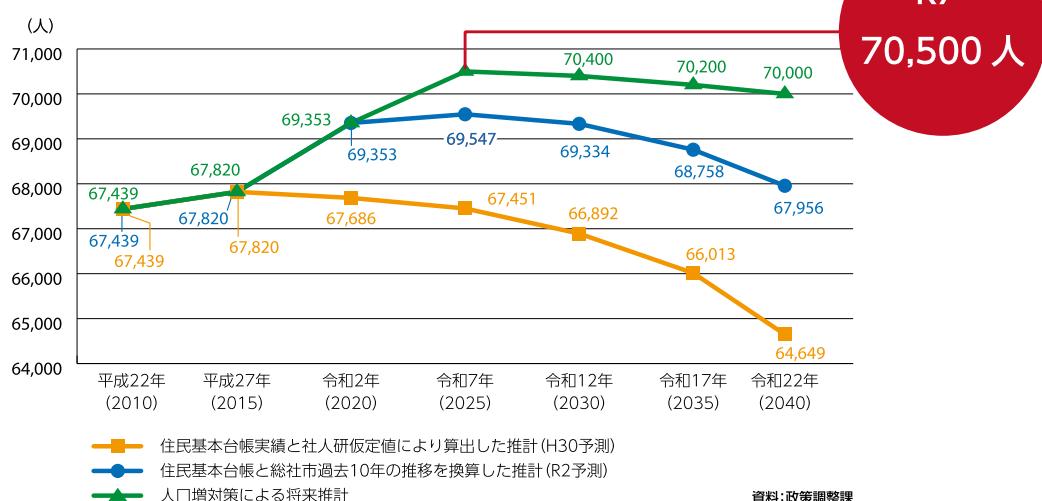
**SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS**

人口ビジョン

総社市は、県内の多くの市町村が転出超過（社会減）に推移するなか、転入超過（社会増）により人口が増加しています。そのため、将来目標人口を、令和7年に70,500人と設定し、事業を実施していきます。

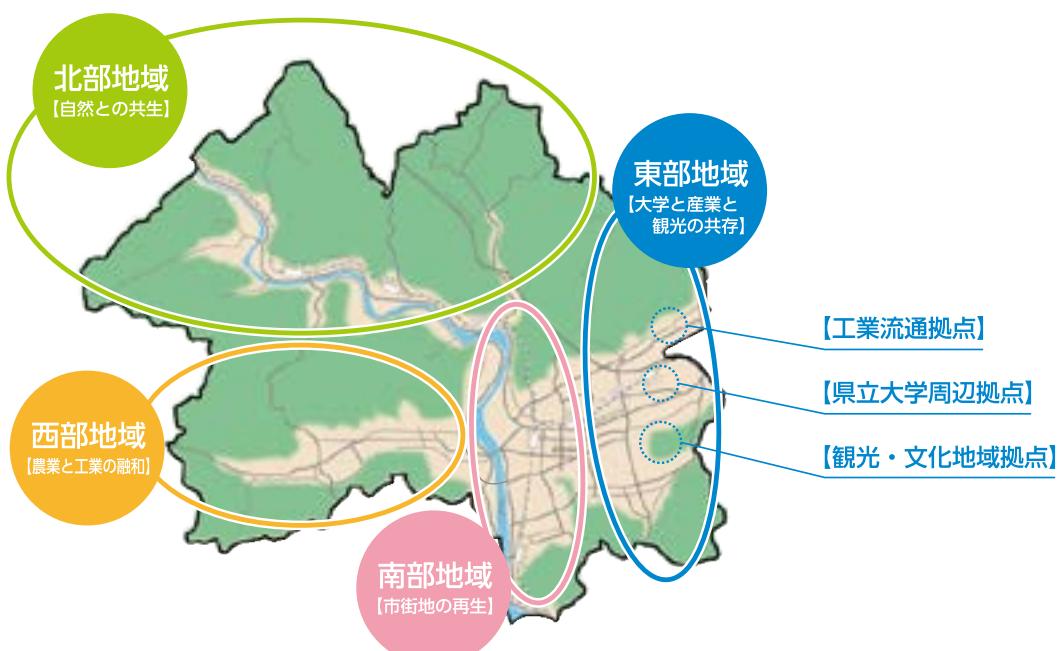


総人口の推移予測



土地利用の基本方針

地域ごとの特色を活かし持続可能なまちづくりを進めます。東部地域には、新たに工業流通拠点を設定します。



後期基本計画《R3年度～R7年度》=第2期総合戦略《R3年度～R7年度》



基本目標 1

＼だれもが安心して／

住みたくなる総社

基本
目標

人口増加数：年間 200 人以上

(1) 一人ひとりの人生をサポートする

1 子育て～子育てに安心と希望が持てるまち

- 妊娠・出産の希望をかなえるための支援
- 妊娠期から子育て期を支援
- 保育が必要な子どもが保育園等を利用できる環境整備
- 支援が必要な家庭と子どもを応援
- 乳幼児・就学期の障がい児支援の充実
- 子ども虐待ゼロのまちの実現
- ワーク・ライフ・バランスの推進

.....
重要業績評価指数 (KPI) ※現況値→目標値 (R7)

出生数 605 人→ 646 人

子育てしやすいと感じている人の割合 (市民満足度調査)
60.5%→80%

子ども虐待 SOS サポーター受講者数 (認定者数)
271 人→ 1,500 人

2 健康・医療～市民自ら健康づくりに取り組むまち

- 元気でいきいき！健康寿命を伸ばす

3 高齢者福祉～住み慣れた地域で安心していきいきと暮らせるまち

- 独居高齢者の孤独をゼロへ
- 地域力を活かした高齢者のケア・見守りの強化
- 認知症高齢者等を支える体制強化
- 切れ目のない介護と医療体制をつくる

.....
重要業績評価指数 (KPI) ※現況値→目標値 (R7)

かみかみ百歳体操開催会場数 71 か所→ 100 か所

認知症サポーターの数 8,009 人→ 10,500 人

いきいき百歳体操の実参加者数 1,750 人→ 2,250 人

4 障がい者・児福祉～障がい者の一生に責任を持つまち

5 ひきこもり支援～ひきこもりの方に徹底的に寄り添うまち

- 障がい者支援の充実
- 親亡き後を見据えた支援
- 障がい者の生活の質を向上する
- 発達障がい者の自立を支援

- ひきこもり支援

.....
重要業績評価指数 (KPI) ※現況値→目標値 (R7)

サポーター養成講座参加者数 28 人→ 40 人

ひきこもりからの社会参加者数 38 人→ 115 人

.....
重要業績評価指数 (KPI) ※現況値→目標値 (R7)
精神障がい者への理解促進セミナー参加者数 66 人→ 120 人
障がい者千五百人雇用事業における雇用者数
1,076 人→ 1,500 人

(2) 生活をどんどん便利にする

1 住宅・都市基盤・公共交通等～総社をもっと住みやすいまちに

- 岡山県立大学周辺まちづくり事業の推進
- 市街化区域の再活性化
- 公共交通の利便性向上
- 南北道を始めとした道路等の整備
- 生活道の改善
- 治山・治水・砂防事業の推進
- 上水道・下水道の整備
- 主体的な土地利用の促進
- デジタル化 (Society5.0 社会) の推進

重要業績評価指数 (KPI) ※現況値→目標値 (R7)

雪舟くん 1日平均乗車数 216人→250人

宅地面積 1,496.1ha→1,508ha

県立大学生の総社市居住率 49%→55%

そうじゃ商人応援事業補助金交付件数 25件→50件

2 移住・定住促進～魅力ある総社に住んでもらう

- 移住・定住を促進

重要業績評価指数 (KPI) ※現況値→目標値 (R7)

移住相談等の施策により移住した件数 (定住祝い金対象)

40件→80件

お試し住宅利用者数 29人→250人

お試し住宅利用から転入につながった人数 2人→15人

空き家バンク (そうじゃ空き家百選) 成約件数 — → 100件



(3) 市民の安全を守り抜く

1 防災・減災・消防～災害対応力を上げる

- 災害に強い社会基盤の整備
- 災害をしなやかに受け止める体制の整備

重要業績評価指数 (KPI) ※現況値→目標値 (R7)

自主防災組織率の向上 99.1%→100%

防災啓発事業の実施 41回→50回

地区防災計画の策定率 8%→100%

市内人身事故件数 136件→99件

環境教育・学習参加者数 238人→330人

ごみ減量化推進団体登録数 109団体→118団体

3 復興～心の復興に寄り添うまち

- 復興事業の推進

4 自然・環境～美しい総社を次世代に残す

- 豊かな自然を大切にする
- 資源循環型社会
- 公園、緑地

2 防犯・交通安全・消費者保護～安全安心に暮らせるまち

5 感染症対策～感染症に強いまち

- 感染症に強いまちづくり



基本目標 2

＼だれもが安心して／

働きたくなる総社

基本
目標

市内事業所の従業者数：
23,110 人→ 25,000 人

1 雇用～様々な働き方を応援し雇用の場を増やす

- 働きたい人を支援する
- 障がい者の生活の質を向上する
- 発達障がい者の自立を支援
- 若者の地元就職の推進
- 高齢者が生涯活躍できる場を創出

.....
重要業績評価指数（KPI） ※現況値→目標値（R7）

障がい者千五百人雇用事業における雇用者数
1,076 人→ 1,500 人

障がい者千五百人雇用センターによる支援開始時点から 1 年後の職場定着率 **67.9%→70% 以上**
一般就労移行者数 **11 人→ 15 人**

2 企業誘致・商工業～企業誘致を進め、商工業を活性化する

- 拠点整備を支援する
- 市内企業を支える新たな経済体系の推進
- 市内企業・事業所との連携
- 勤労者福祉の推進

.....
重要業績評価指数（KPI） ※現況値→目標値（R7）

従業員数 50 名以上の企業誘致数 **1 社→ 3 社**
市内事業所数 **2,052 事業所→ 2,100 事業所**

3 農林業～儲かる農業を支援する

- 地食べ事業を核とした儲かる農業の推進
- 優良農地の確保

.....
重要業績評価指数（KPI） ※現況値→目標値（R7）

学校給食における総社産野菜・米の利用率 **40%→65%**
荒廃農地の面積 **34.8 ha→維持**
新規就農者数 **26 人→ 52 人**





基本目標 3

＼だれもが安心して／

学びたくなる総社

基本
目標

総社市に愛着を感じている中学生の割合（後期
基本計画策定のためのアンケート）：48%→50%以上

1 学校・幼児教育～誰もが行きたくなる学校をつくる

- 「心」を重視した教育
- だれもが行きたくなる学校づくり
- 特別な支援が必要な子どもたちを支援
- 特色ある学校づくり
- 教育特区で学びの質を高める

.....
重要業績評価指数（KPI） ※現況値→目標値（R7）

不登校出現率（小学校・中学校） 小学校：0.67%→0.5%以下
中学校：2.33%→1.6%以下
昭和地区等英語特区へ学区外から通園通学する幼児・児童
生徒数（幼小中） 72人→75人

2 家庭・地域教育～家庭や地域の学び を応援

.....
重要業績評価指数（KPI） ※現況値→目標値（R7）

高校進学を希望するワンステップ受講者の進学率
100%→100%
学校運営協議会の設置数 5校→7校以上

3 スポーツ・文化・生涯学習～生涯学び、 スポーツをする

- 生涯スポーツの推進
- 全国屈指のマラソン大会
- 貴重な文化財を守り、文化芸術を身近に
- 生涯学ぶ

4 人権教育・青少年健全育成 ～一人ひとりを尊重するまち

- 人権教育
- 青少年健全育成

.....
重要業績評価指数（KPI） ※現況値→目標値（R7）

体育施設の利用者数 525,031人→600,000人
吉備路文化館の来場者数 8,460人→10,000人





基本目標 4

＼だれもが安心して／

集いたくなる総社

基本
目標

総社市に愛着を感じている人の割合
(市民満足度調査) : 81.2% → 85%以上

1 市民参加～市民と共に総社を創る

- 地域一元化の推進
- 地域課題を解決し、独自性ある地域を創る
- 互いを思いやり活躍する
- 結婚を応援
- 多様な性を認める社会の実現
- 多文化共生の推進
- みんなで考え方取り組む
- ボランティア活動の推進

.....
重要業績評価指標 (KPI) ※現況値→目標値 (R7)

市民提案型事業への応募件数 13 件 → 25 件
多文化共生イベントへの来場者数 2,000 人 → 2,500 人
小児医療費決算額 2 億 6,703 万円 → 2 億 6,000 万円未満
ごみ減量化推進団体資源回収量 1,010t → 1,200t

2 広域連携～産学官が連携するまち

- 広域で連携する
- 大学との連携
- 地元民間企業との連携

.....
重要業績評価指標 (KPI) ※現況値→目標値 (R7)

市役所での大学生インターンシップ受け入れ人数
80 人 → 85 人

3 市役所・公共施設～市役所力を強化する

- 行政一元化の実現による市役所力強化
- 財政健全化
- ファシリティマネジメントの実施
- 職員の育成

.....
重要業績評価指標 (KPI) ※現況値→目標値 (R7)

個人番号カードの普及率 12.7% → 100%
市債の借入額 113.7% → 5 年間平均で元金償還額の
95% 以下に抑制

4 魅力発信～総社とのつながりを深める

- 関係人口の創出・拡大
- 総社の魅力を伝える

.....
重要業績評価指標 (KPI) ※現況値→目標値 (R7)

チュッピーファンクラブ会員数 — → 2,500 人
ふるさと納税寄附額 約 5 億円 → 約 10 億円



基本目標 5

＼だれもが安心して／

訪れたくなる総社

基本
目標

観光客数：79.3万人→100万人

1 観光～総社の交流人口を増やす

- 「そうじゃ吉備路マラソン」で全国へPR
- 観光用の2次交通整備
- さらなる観光客・訪問客の増加
- 「赤米」伝統文化の保存・活用・継承

重要業績評価指標（KPI）※現況値→目標値（R7）

そうじゃ吉備路マラソン参加者の大会運営評価満足度
72.25点→80点

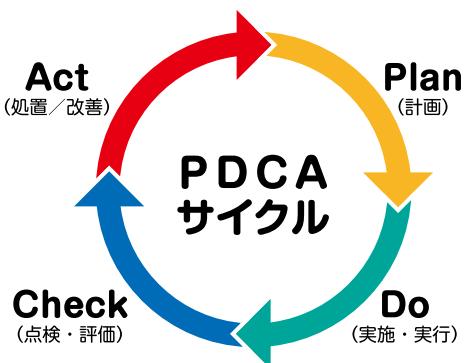
観光客数 **79.3万人→100万人**



評価・検証

基本目標と重要業績評価指標（KPI）の達成状況を適切に把握し、政策の効果を検証し、毎年、必要な見直しと改善を図り、翌年度への事業実施に生かしていくPDCAサイクルを確立します。

市役所において事業の評価、検証を行い、進捗状況の確認においては、満足度調査など市民アンケート等も活用します。さらに総合計画審議会や市議会において進捗状況等の報告を行い、必要があれば基本計画の見直しを行います。



総社市政政策調整課

TEL 0866-92-8213 FAX 0866-93-9479

発行 令和3年3月